



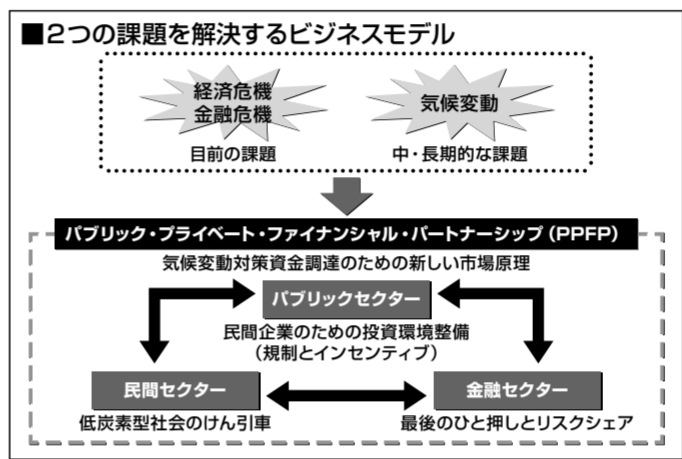
本郷尚氏

日本政策金融公庫 国際協力銀行 特別審議役 環境ビジネス支援室長



新しい金融メカニズム PPP で 金融と気候変動の2つの危機を克服

インドと日本が技術連携し、地球温暖化を抑制し、インド経済の持続的発展を促す。この実現に技術は不可欠である。技術だけでは物事は動かない。プロジェクトを実現させるには金融が重要だ。



国内対策だけでは効果が薄い。インドに豊富な資源であり、そこで先行が提唱するのが、比較的安価に手に入り、欠かさないエネルギー源だ。今後はここで製造する機器の利用をどう拡大していくかが課題となる。

最後に我々が提案する新しい資金メカニズムを紹介したい。PPP (パブリック・プライベート・ファイナンシャル・パートナーシップ) である。PPPはよく聞く言葉だが、それに金融を付け加えた。

トークセッション

問題解決に向けた環境技術連携の実現を支える金融システム



二ハール・デサイ氏 ICIIC銀行 ジェネラルマネージャー 北インドコーポレート マネージングディレクター

本郷 金融危機が、日本でいま最も緊急性のある問題だが、インドの経済状況はどうか。

本郷 省エネ技術の導入に対する投資の余地は十分あるようだが、電力セクターを注目しているが、インド地方の関与や、それに伴う地方自治体のリスクにはどう対処するとい

本郷 多くの日本企業がインド市場に魅力を感じているが、なかなか踏み出せない。州ごとの情報をICIIC I銀行が日本企業に提供できないか。

日本企業とインドの買い手を結びつける働きを担う

本郷 多くの日本企業がインド市場に魅力を感じているが、なかなか踏み出せない。州ごとの情報をICIIC I銀行が日本企業に提供できないか。

プレゼンテーション

ICIIC銀行の紹介

二ハール・デサイ氏 1955年にインド政府と世界銀行によって設立された。その主目的は中長期のプロジェクトの融資を、インド企業に提供することだ。



パチャウリ氏、黒川氏、ラジ・チェンガツパ氏、本郷氏

地球温暖化抑止を契機に 両国の関係をさらに強固なものに

チェンガツパ インドと日本はもともと協力すべきだ。このフォーラムの参加者の誰もが口にする言葉だ。また、両国には長い付き合いがある。

パチャウリ 一つは研究開発での連携だ。日本企業が働く人たちの創造性は称賛に値する。インドの若い人材が彼らとともに研究することで、豊かな創造性

黒川 日本は高度技術、製造業などの面では優れるが、市販化、とりわけ海外への売り込みが不得手だと思

本郷 日本ではCO2の排出量が約20%削減された。これは、インドの技術の導入がもたらした成果だ。

黒川氏 今後のインド市場は、道路建設、高速鉄道、都市計画などを含めたシステム管理などを含めたシステム管理などがある。これら従来の公共事業分野の需要に向けて、成長するビジネスとして技術提供、人材を育成、出資するなどしつつ、成長するアジアや世界に広めるべきだ。日本経

ラジ・チェンガツパ氏 農家に対する補助金や、太陽光発電や風力発電に関する優遇政策などさまざまな金融政策が行われている。また、インド市場は非常に開かれていて、生産拠点を求めたい。インドに進出する場合は、土地の確保が難しい。インド商工省は州政府と協力し、工業団地や経済特区を建設し、日本の中小企業がインドに進出しやすい環境づくりを進めたい。

チェンガツパ 今回の日本の政権交代によって日印はどのような関係になるか。黒川 今の日本の政権交代は従来の政治のあり方を変えたいという国民の意思の表れだ。日印関係は今後も非常に重要で、強くなってはならないものと思うが、その他の国との関係も積極的に進めていくべきだろう。当分の間、5-7%の成長率が期待できるインドには、日本からの投資、ビジネスがもたらす積極的な行われていくべきだ。

パチャウリ氏 公共交通手段が増えれば日本からの投資も進むはずだ。企業と金融機関がプロジェクトの可能性について説明しても、紙の上ではなかなか信頼を得られない。やはり成功事例を見せることが投資家の信頼を得る近道だと思

インドの地方政府への投資は 当行を通じても可能

デサイ氏 本郷 多くの日本企業がインド市場に魅力を感じているが、なかなか踏み出せない。州ごとの情報をICIIC I銀行が日本企業に提供できないか。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 多くの日本企業がインド市場に魅力を感じているが、なかなか踏み出せない。州ごとの情報をICIIC I銀行が日本企業に提供できないか。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

日印ビジネス協力の機会と挑戦への道

本郷 多くの日本企業がインド市場に魅力を感じているが、なかなか踏み出せない。州ごとの情報をICIIC I銀行が日本企業に提供できないか。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

本郷 私たちはパートナーシップのマッチングだ。日本企業はさまざまな技術を持つが、インド市場、インドの買い手が何を求めているのか分からない。我々が日本の技術とインドの買い手とを結びつけられればと考えている。

総括

アジャエ・シャンカール氏 インド商工省 産業政策振興局 次官

ここ数年で日印関係は確実に変化している。日本から見るとインドは非常に魅力的な投資先となっているのだ。エコビジネスや省エネ技術で日本は世界の最先端を走っている。

アジャエ・シャンカール氏 投資先としての魅力増す。この歴史がある。手をつなげば人類が抱えるさまざまな問題が解決できるはずだ。インドに日本の環境技術を

アジャエ・シャンカール氏 投資先としての魅力増す。この歴史がある。手をつなげば人類が抱えるさまざまな問題が解決できるはずだ。インドに日本の環境技術を

アジャエ・シャンカール氏 投資先としての魅力増す。この歴史がある。手をつなげば人類が抱えるさまざまな問題が解決できるはずだ。インドに日本の環境技術を

アジャエ・シャンカール氏 投資先としての魅力増す。この歴史がある。手をつなげば人類が抱えるさまざまな問題が解決できるはずだ。インドに日本の環境技術を

アジャエ・シャンカール氏 投資先としての魅力増す。この歴史がある。手をつなげば人類が抱えるさまざまな問題が解決できるはずだ。インドに日本の環境技術を

アジャエ・シャンカール氏 投資先としての魅力増す。この歴史がある。手をつなげば人類が抱えるさまざまな問題が解決できるはずだ。インドに日本の環境技術を

アジャエ・シャンカール氏 投資先としての魅力増す。この歴史がある。手をつなげば人類が抱えるさまざまな問題が解決できるはずだ。インドに日本の環境技術を

アジャエ・シャンカール氏 投資先としての魅力増す。この歴史がある。手をつなげば人類が抱えるさまざまな問題が解決できるはずだ。インドに日本の環境技術を